

漢陽大学・留学報告書

学部学科・研究科専攻	健康学部 健康マネジメント学科		留学時学年	3 年生
留 学 先	国	韓国	大学/機関	漢陽大学（ソウルキャンパス）
期 間	2026 年 8 月 5 日 ～ 2026 年 8 月 21 日			
	短期 ・ 中期 ・ 長期 ※○で囲んでください。		計 17 日間	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数：65 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：韓国語正規授業、韓国語特別授業、特別講座、文化体験 with メンター

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9 時～13 時	○	○	○	○	○	○	Free
9 時～12 時 30 分	○	○	○	○	○	Free	Free
14 時～15 時 50 分	○	Free	○	Free	○	Free	Free
14 時～17 時	Free	○	Free	○	Free	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

- 【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等
2 級 F クラス、12 人（日本人13人、中国人1人）、韓国人の先生 2 名、韓国語で授業を行う、教科書二冊・ワークブック・単語帳を支給され持参したノートを使用

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

【課外活動】

現地のメンター3名とチキンパーティーやミュージカル鑑賞、漢江クルーズ船に参加しました。その後はカフェに行ったり、一緒に食事をしたりして交流を深めました。

【週末の過ごし方】

週末は江南や狎鷗亭などを訪れ、ショッピングやカフェ巡りを楽しみました。また、大学から聖水が近いので 1 million という韓国の有名なダンススタジオでレッスンも受けてきました。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

漢陽プラザ(学生食堂やレストラン、カフェ等)、寮のジム

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋：1部屋2人で使用

様子：女子寮の寝室は壁で区切られているためルームメイトに会うことはほとんどなかった。
洗面所・トイレ・シャワーが同じ空間にあり、狭いため日本人には不便を感じるかもしれない。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと：先生やメンターの方との会話、食事、1 million のダンスレッスン
- 苦労したこと：気温、体調不良

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上：授業も生活もすべて韓国語ため、理解力と話す力が身についた
- 2) 専門知識の向上：主に文法を学び、詳しい使い分けなどが理解できるようになった
- 3) 自己成長など：先生やメンターと会話することが一番の成長だと強く感じる！！

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

17 日間は本当にあっという間なので、やりたいことは積極的に挑戦してほしいです！

また、海外生活は想像以上に体に負担がかかるので、薬や体調管理グッズは持参することをお勧めします。そして、寮には生活用品がほとんどないため、紙類やゴミ袋、ウェットティッシュなどを日本から少し持っていくと便利だと思います。この韓国留学では座学だけでなく、現地だからこそできる先生やメンターとの交流を大切に、たくさん経験をしてきてください！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	16万円
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	0
4	教材費		0
5	保険代		7,031円
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		5万3千円
7	個人的な買い物		2万3千円
8	その他（ダンス・カラオケ・香水作り・エステ等）		2万6千円
9	留学に関する費用（1から8の合計）		約27万円
10	受給した奨学金（奨学金名：）		0
11	留学に関する費用総額（上記9から10を引いた額）		0

[10] ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。（複数枚可）

